

情報科 学習指導案

1. 日時：2023/6/12（月） 第3校時

2. 場所：

3. 学年：高校2年生 A組

4. 単元名：個人情報

5. 単元の目標

- ・個人情報として挙げられる情報が、個人を識別するために活用できるということを知る。
- ・SNS上の安易な発信には予想以上の危険があり、SNS利用者が事件の被害者や加害者にならないための個人情報の正しい扱い方を理解する。

6. 単元の評価基準

観点	【A】知識・技能	【B】思考・判断・表現力	【C】主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<ul style="list-style-type: none">・個人情報について理解している。・個人情報漏洩の危険性を知り、個人情報の正しい扱い方についてわかる。	<ul style="list-style-type: none">・個人情報を取り扱う場合に正しい扱い方を踏まえた上で、被害に遭うことを防ぐことができる。・適切な個人情報を用いり組み合わせることで個人を識別することができる。	<ul style="list-style-type: none">・個人情報の正しい扱い方を学ぶことで、SNS上での被害者にならないように個人情報を扱うことに積極的である。

7. 教材

高等学校情報科「情報Ⅰ」 教員研修用教材

自作スライドを使用

8. 生徒観

日々の生活の中で個人情報に関してある程度の理解はできているが、こういった内容の情報が個人情報にあたるのか、さらにその中には予想以上に個人が特定できる情報を含んでいると考えられる。

そこでこの授業では個人情報における危険性や扱い方の慎重性を深く理解するとともに生活する上でのコミュニケーションツールである SNS と関連付けることで、興味や関心を

ひいていく。

9. 指導観

本時では個人情報をもとに生徒にとっても馴染みの深い SNS と関連付けた学習内容を展開する。個人情報に関係する危険性が多様化する中で、どのような意識や行動を心掛けるべきなのかということを出発点を踏まえ指導していく。

10. 単元の指導計画

- ・個人情報とは何かを理解する。また、個人情報として分類されるものや個人情報の種類についても知り、理解する。
- ・個人情報と密接な関わりを持つツールとして SNS を提示し、SNS 上で個人情報を取り扱うことの危険性や慎重性について再認識できるよう促す。
- ・個人情報の取り扱いにおける危険性や実際に起きた事件などを知ったうえで、どのようにして個人情報を取り扱うべきか、ということをも自分自身で考えることができる。

11. 本時の展開

(1)本時の目標：「個人情報」やそれにまつわる危険性について理解を深め、SNS における被害を避けよう

(2)評価規準：個人情報の危険性や取り扱うことの慎重性、個人情報における分類について理解している。SNS 上における個人情報の危険性について知り、今後の個人情報の取り扱い方について考えることができている。

(3)学習の展開

配時	学習内容	生徒の活動	指導上の留意点	評価
導入 10分	「導入」 ・本時の授業の流れの説明 ・コメント表示アプリについて説明する。 ・本時の目標を提示する。	・コメント表示アプリに関してどのように使うのか試してみる。 (好きな食べ物)	・タブレットを忘れた生徒に対してはブラウザで対応する ・指示とは関係ない回答や情報を流す生徒にはコメント表示アプリの機能を切るなどの対応をする。	・コメントの内容が適切か ・画面にコメントが表示されている。 ・指示された内容の回答が表示されている。

(3)学習の展開

<p>展開 30分</p>	<p>「展開」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の分類を説明する。(その際に、生徒へ質問の投げかけ) ・個人情報の分類を説明した後に、SNS（主にInstagram）と個人情報を関連させた学習内容を展開。 ・SNSで情報を発信する際の危険性について生徒に問いかけ ・Instagramにおける事例を2つ紹介し、個人ワークとグループワークに取り組んでもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの空欄を埋める。 ・あてられた生徒は質問に対して答える。 ・SNSで情報を発信する際の危険性について生徒に問いかけを行った際に、自分自身の考えを発言する。 ・個人ワークの際に、自身が思いつく問題点を書きだし、グループワークの際に自身の意見を共有。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入してもらうにあたり、記入漏れが無いよう生徒へ細かく配慮する。 ・質問は2~3人をあてる。 ・問いかけをする際にSNS利用者なのか、そうではないのかを確認し、該当生徒に伝わる質問を投げかける。 ・Instagramを知らない生徒へ向けた説明 ・机間指導を行い、個人ワークとグループワークに滞りなく取り組んでいるかを確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師からの指示を聞き、空欄補充を行っている。 ・積極的に自身の意見を発表できている。
-------------------	--	---	---	--

(3)学習の展開

	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク後、数人の代表者に発表を行ってもらおう。 ・本時で習ったことも踏まえて、実際に起きたSNSに関する事件を紹介。 	<p>その際に思い浮かばなかった問題点があれば追加で記入。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に起きた事例を紹介された際に、SNSの危険性から引き起こされる事件の脅威について再認識する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークに取り組む時間がより必要な場合には配分された時間から延長。 ・それぞれのグループの発表内容に対してフィードバックを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者以外の生徒が静かに発表を聞くようその都度注意する。
ま と め 10分	<p>「まとめ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師側から本時の授業から必ず押さえるべき要点を紹介 ・本時のまとめをワークシートに記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの記入欄に自身の振り返りやまとめを記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・期間指導をすすめる中で授業内容に関する質問がある場合には対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の授業から学べたことを含めたまとめ内容である。